



2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月10日

上場会社名 サンケイ化学株式会社 上場取引所 福
 コード番号 4995 URL <https://www.sankei-chem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 四半期報告書提出予定日 2023年7月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2023年11月期第2四半期の連結業績（2022年12月1日～2023年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	3,503	△10.7	180	△46.7	219	△39.6	174	△31.7
2022年11月期第2四半期	3,924	2.4	338	△2.3	363	△4.9	255	△4.3

(注) 包括利益 2023年11月期第2四半期 149百万円 (△47.7%) 2022年11月期第2四半期 285百万円 (0.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	183.58	—
2022年11月期第2四半期	266.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期第2四半期	8,437	3,302	37.8	3,391.26
2022年11月期	8,066	3,206	38.3	3,223.99

(参考) 自己資本 2023年11月期第2四半期 3,191百万円 2022年11月期 3,089百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年11月期	—	0.00	—	—	—
2023年11月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年11月期の連結業績予想（2022年12月1日～2023年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,960	△3.9	230	△1.4	288	△4.8	202	△4.9	210.79

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年11月期2Q	1,019,700株	2022年11月期	1,019,700株
② 期末自己株式数	2023年11月期2Q	78,568株	2022年11月期	61,428株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年11月期2Q	949,688株	2022年11月期2Q	958,279株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済社会活動の制約が大幅に緩和されたことで飲食・宿泊等の個人消費や海外からの観光客が増加し、企業の設備投資も底堅いことから緩やかな回復基調で推移しましたが、長期化しているロシアのウクライナ侵攻の影響や欧米ならびに中国の景気後退懸念、中東あるいは東アジアの地政学的リスク等が世界経済を下押しするリスクとなっており、依然として先行きが不透明な状況にあります。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、先のG7広島サミットでも取り上げられたことで食料安全保障への関心が高まることは国内農業にとって良い影響を及ぼすと期待されますが、基幹的農業従事者の減少傾向は続いており国内の農業を取り巻く厳しい状況は続いております。

このような状況のもと、当社グループでは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」、園芸用殺虫剤「サンケイ コテツバイト」および食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハッパ乳剤」などの食用作物用独自開発品ならびに環境と樹木への負荷を軽減した樹幹注入剤「ウッドスター」などの緑化用独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億3百万円（前年同期比4億200百万円、10.7%減）となりました。損益面では、営業利益は1億80百万円（前年同期比1億58百万円、46.7%減）、経常利益は2億19百万円（前年同期比1億43百万円、39.6%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億74百万円（前年同期比80百万円、31.7%減）となりました。

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は園芸用が減少し売上高は18億96百万円（前年同期比3億49百万円、15.6%減）、殺菌剤は園芸用が増加し売上高は3億46百万円（前年同期比5百万円、1.7%増）、殺虫殺菌剤は水稲用が減少し売上高は1億77百万円（前年同期比1億4百万円、37.0%減）、除草剤は園芸用が減少し売上高は4億72百万円（前年同期比28百万円、5.7%減）、その他は園芸用が減少し売上高は2億45百万円（前年同期比29百万円、10.9%減）、農薬外その他は緑化用が増加し売上高は3億65百万円（前年同期比86百万円、30.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は84億37百万円で、前連結会計年度末に比べ3億71百万円の増加となりました。これは主に電子記録債権並びに商品及び製品の増加が現金及び預金の減少を上回ったことによるものであります。

負債は51億35百万円で、前連結会計年度末に比べ2億74百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに長期借入金の増加が流動負債のその他の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は33億2百万円で、前連結会計年度末に比べ96百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期通期の連結業績予想は、2022年11月期の決算発表時（2023年1月12日）の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,084,523	1,709,794
受取手形及び売掛金	1,422,660	1,641,881
電子記録債権	728,623	1,021,536
商品及び製品	1,017,716	1,359,643
仕掛品	79,968	73,664
原材料及び貯蔵品	515,869	397,651
その他	56,513	19,017
貸倒引当金	△1,442	△1,071
流動資産合計	5,904,432	6,222,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	249,856	256,014
機械装置及び運搬具(純額)	161,569	155,097
土地	443,337	443,337
リース資産(純額)	46,041	46,601
建設仮勘定	22,954	88,515
その他(純額)	37,410	34,378
有形固定資産合計	961,169	1,023,943
無形固定資産		
ソフトウェア	1,767	1,000
その他	165	263
無形固定資産合計	1,933	1,263
投資その他の資産		
投資有価証券	1,006,958	983,554
繰延税金資産	104,336	119,115
その他	99,091	99,339
貸倒引当金	△11,538	△11,538
投資その他の資産合計	1,198,847	1,190,471
固定資産合計	2,161,950	2,215,678
資産合計	8,066,382	8,437,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,164,708	1,395,376
短期借入金	—	45,540
1年内返済予定の長期借入金	770,929	821,334
リース債務	20,723	20,150
未払法人税等	50,930	75,690
賞与引当金	16,077	87,393
返金負債	180,539	126,069
未払賞与	97,725	—
その他	424,196	212,338
流動負債合計	2,725,828	2,783,893
固定負債		
長期借入金	1,437,546	1,635,728
リース債務	29,699	30,985
退職給付に係る負債	355,580	367,873
役員退職慰労引当金	81,700	83,600
長期預り保証金	229,758	232,942
固定負債合計	2,134,284	2,351,129
負債合計	4,860,113	5,135,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,712	296,735
利益剰余金	1,993,407	2,139,010
自己株式	△68,032	△89,029
株主資本合計	2,886,588	3,011,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202,878	180,416
その他の包括利益累計額合計	202,878	180,416
非支配株主持分	116,802	111,140
純資産合計	3,206,269	3,302,773
負債純資産合計	8,066,382	8,437,795

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
売上高	3,924,552	3,503,787
売上原価	2,939,815	2,662,149
売上総利益	984,736	841,637
販売費及び一般管理費	645,751	660,999
営業利益	338,985	180,637
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,288	7,816
受取賃貸料	1,492	1,503
受取保険金	1,126	688
倉庫保管料	5,177	3,139
持分法による投資利益	11,451	28,892
その他	5,027	4,651
営業外収益合計	30,564	46,690
営業外費用		
支払利息	6,472	7,916
その他	25	265
営業外費用合計	6,497	8,181
経常利益	363,051	219,146
特別利益		
固定資産売却益	—	682
投資有価証券売却益	—	16,467
特別利益合計	—	17,149
特別損失		
固定資産除却損	0	148
特別損失合計	0	148
税金等調整前四半期純利益	363,051	236,147
法人税等	110,959	64,637
四半期純利益	252,091	171,510
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,044	△2,840
親会社株主に帰属する四半期純利益	255,136	174,350

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	252,091	171,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,853	△24,273
持分法適用会社に対する持分相当額	404	1,998
その他の包括利益合計	33,258	△22,275
四半期包括利益	285,350	149,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,270	151,888
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,920	△2,654

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	363,051	236,147
減価償却費	49,418	55,173
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25,282	12,292
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,900	1,900
賞与引当金の増減額 (△は減少)	66,172	71,315
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△202	△370
その他の引当金の増減額 (△は減少)	20,158	△54,469
受取利息及び受取配当金	△6,288	△7,816
支払利息	6,472	7,916
持分法による投資損益 (△は益)	△11,451	△28,892
固定資産除売却損益 (△は益)	0	△533
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△16,467
売上債権の増減額 (△は増加)	△900,227	△512,134
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△241,931	△217,458
仕入債務の増減額 (△は減少)	450,215	230,667
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,430	3,323
預り保証金の増減額 (△は減少)	△850	3,184
その他	△235,544	△188,542
小計	△428,256	△404,763
利息及び配当金の受取額	8,579	8,961
利息の支払額	△6,827	△8,696
法人税等の支払額	△89,307	△42,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	△515,811	△446,504
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△69,153	△192,985
有形固定資産の売却による収入	—	682
投資有価証券の取得による支出	△848	△766
投資有価証券の売却による収入	—	34,963
貸付金の回収による収入	145	129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,856	△157,977
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	46,040
短期借入金の返済による支出	—	△500
長期借入れによる収入	900,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△434,486	△451,413
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,605	△11,642
自己株式の取得による支出	△57	△20,997
配当金の支払額	△23,957	△28,748
非支配株主への配当金の支払額	△1,750	△1,750
その他	—	△1,234
財務活動によるキャッシュ・フロー	428,142	229,754
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△157,524	△374,728
現金及び現金同等物の期首残高	2,161,174	2,084,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,003,649	1,709,794

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自2022年12月1日至2023年5月31日)

当社は、令和5年3月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式17,100株の取得を行いました。当第2四半期連結累計期間において自己株式が20,997千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が89,029千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2021年12月1日至2022年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自2022年12月1日至2023年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。